



# 奈良県ダンススポーツ連盟 2022年度定期総会議案書

開催日時：2022年4月24日(日)

開催場所：三郷町スポーツセンター・サブアリーナ

議案	頁
【第1号議案】2021年度事業報告の承認を求める件	2~5
【第2号議案】2021年度収支決算報告の承認を求める件	6
【第3号議案】監査報告	7
【第4号議案】2022年度事業計画の承認を求める件	8
【第5号議案】2022年度予算の承認を求める件	9
【第6号議案】2022年度役員選任の件	10
【第7号議案】会費規程改定の件	11

発行者

〒632-0086 奈良県天理市庵治町431-48

奈良県ダンススポーツ連盟 会長 大江 偉夫

TEL:090-8468-0089 FAX:0743-64-0909

ホームページ:<http://nara/jdsf.or.jp/>

## 2021年度事業報告（案）

### I. 2021年度の事業計画の要点

事業目標	具体的な事業計画
ダンススポーツ競技関連事業	① 春季秋季の年2回、競技会を公行事とともに実施して地域社会への貢献 ② ねんりんピック予選会、県スポレク祭への出場率アップ ③ 競技会におけるリアルタイム採点システム・音響のPDとの相互協調 ④ 新リアルタイムシステムの使用とスピードアップによる会員への貢献 ⑤ 選手会員対象の講習会の開催による奈良県選手の技術向上への貢献
一般会員関連事業	① ダンスパーティー・交流会の実施によるダンスの楽しみの提供 ② 月例ダンスパーティーの再開による会員相互の交流 ③ ジュニア指導の継続と拡大
当連盟の課題解決	① JDSF- PD 奈良県との協調強化 ② JDSF- PD 奈良県と協調をとりつつ、2031年開催予定の国民スポーツ大会への対応の検討開始 ③ 競技会・パーティーのスタッフを集め、次期役員として育成、県連の若返り ④ 会員の継続を促す施策の実行 ⑤ 県南部のパーティー開催団体長とのコンタクトによって県南部の新規会員確保と基盤強化

### II. 2021年度の事業報告の詳細

以下に2021年度の事業計画に沿って、各事業・行事の内容を詳述する。また、その一覧を別紙1の1に、理事会などの開催一覧を別紙1の2に記載した。

#### I. ダンススポーツ競技関連事業

- ① 2021年5月9日（日曜日）西部ブロックランキング対象競技会、ねんりんピック奈良県代表選考会を兼ねた第49回奈良県ダンススポーツ競技会を、2021年11月3日（水曜日・祝日）第30回県スポーツ・レクリエーション祭参加の第50回奈良県ダンススポーツ競技会を、いずれも宇陀市総合体育館で開催した。第49回はラテン4区分・フェスタ2区分・スタンダード6区分の計12区分で計126組の出場組数があり、第50回はラテン5区分・スポレク戦1区分・スタンダード7区分計13区分で142組の出場組数があり、コロナ感染症が蔓延している状況にあっては成功裏に終えることが出来た。
- ② 両競技会ともできる限りのコロナ感染症対策を実施して開催にこぎつけた。主な具体的対策は出場組数の上限の設定、密を避け空間を設けた選手更衣場所の指定、スマホによる途中結果表示、マスクの着用、手先消毒液の配置、非接触型の体温計による体温測定、練習タイムの限定などを実施した。
- ③ 奈良県競技会の特徴である、出場者に分かりやすいヒート毎の出場選手のプロジェクター表示、出場記念にもなる豪華カラーパンフレット、西部ブロック外審判員を含めた9人の公正な審判体制、リアルタイムシステムの導入によるスピーディーな競技運営と役員の「アットホームな」親切な対応、今年度から始めた競技内容をビデオに編集してのネット閲覧などは出場者に好印象を与えた。特に決勝では競技終了とほぼ同時に正面スクリーンに結果を表示し、「結果を早く知りたい」という選手の願いに応えることが出来た。
- ④ ねんりんピック予選会、県スポレク祭への出場率アップについては、ねんりんピック予選会のフェスタ戦への出場者はそこそこの組数が確保できたが、スポレク戦への参加組数はコロナ過の影響もあり低調であった。
- ⑤ リアルタイム採点システム、音響装置ともPD競技会にも共用し順調に運営できた。特にリアルタイム採点システムは担当者の努力により島根県に講習会講師として派遣されるレベルにあり、西部ブロックでも高

レベルにあると評価されている。また、音響装置は音響専門業者から装置を購入し役員で初めて対応したが、トラブルもなく音楽ソフトもよくて高評価であった。

- ⑥ 今年度の都道府県対抗戦はコロナ感染症のため開催中止、岐阜県で行われたねりんピックには1組派遣した。また、高知県ダンススポーツ連盟の協力要請に応え、同連盟主催の競技会に1組派遣するための旅費助成金を支給した。
- ⑦ CD級選手の講習会を予定していたが、コロナ感染症蔓延のため開催できなかった。

## 2. 一般会員関連事業

- ① 当連盟の3大ダンスパーティーとして毎年開催していたサマーダンスパーティー、オータムダンスパーティー、新春大ダンスパーティーとも、新型コロナウイルス感染症のため会場そのものが借用出来ず、感染症に対する会員の皆さんの安心を最優先に考え中止した。
- ② ①項の代替えとして、2021年11月7日（日曜日）秋のダンス交流会を、2022年2月23日（水曜日・祝日）新春ダンス交流会を西部生涯スポーツセンターで開催した。内容はいずれもフリーダンスタイム・パートナーチェンジ・ミニデモ・当連盟独特の相手選びミニデモなどを実施し、秋のダンス交流会は54名、新春ダンス交流会は31名の参加があった。両交流会ともコロナ感染症対策として、当日の定員設定、密を避け空間を設けた椅子の配置、マスクの着用、手先消毒液の配置、非接触型の体温計による体温測定などを実施した。秋のダンス交流会は予定した定員40名に達したが、新春ダンス交流会はコロナ感染症蔓延のため、当初予定していた2回分割のうち1回2022年2月6日（日曜日）中止、2回目の参加者は定員に満たなかった。いずれも参加者数が会場の広さのわりに少なかったのでのびのび踊れ、参加者に満足して帰ってもらった。特筆すべき点は新春交流会でフリーマーケット（無料バザー）を実施し高評価を得た。
- ③ コロナ感染症のため長らく会場が借用できず休んでいた月例ダンスパーティーを2021年12月から再開し、2022年3月までに3回三郷町スポーツセンターで開催することが出来た。延べ参加者数は136名でフリーダンスタイム、パートナーチェンジ、ミニデモなどの内容で実施した。参加者からは高評価を得た。
- ④ 2031年奈良県で開催予定の国民スポーツ大会の開催を見据え、ジュニア講習会をスタジオレイで開始した。これまで35回延べ82名のジュニアを指導し前述の第50回競技会では選手として出場するまでに成長させることが出来た。

## 3. 当連盟の課題解決

- ① JDSF-PD奈良県との協調は、PD会長が当連盟の理事を兼務、当連盟の行事に参加してもらい、当連盟からはPDの競技会にスタッフを派遣、採点システムや音響装置を相互利用し極めて良好な関係を維持している。2031年の国民スポーツ大会への対応はコロナ過のため、ジュニア講習会を除いて対応できなかった。
- ② 次期役員の若返り育成は、2021年度に3名の若い参与を加え若返りへの布石を整えた。なおこの内、2名は県南部在住であり、県南部の基盤強化の方針にも合致する。
- ③ 年度切り替え時に会員退会がつづき会員減少の原因にもなっていた。会員を継続してもらえよう魅力的な事業の提供が望まれているが、コロナ過で十分な事業の提供が出来なかったのは悔やまれる。
- ④ 会員数の推移

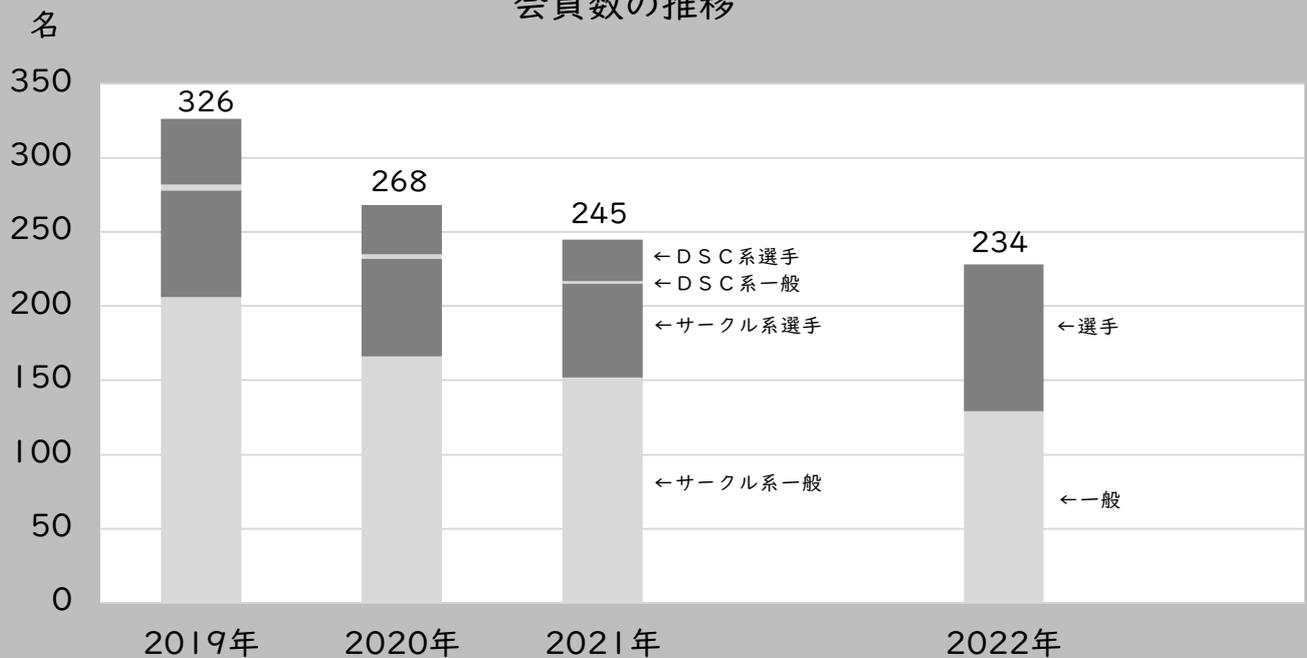
当連盟の会員数は下の表に示す通り、この3年間で主に一般会員が80名余り減少した。

※ 奈良県DSC会員の登録管理部署がJDSF会員サービスセンターから奈良県ダンススポーツ連盟登録管理部に移行されたため、2022年1月から、順次移籍手続きが行われた。2022年4月以降は、DSC系会員はなくなる。

会員数の推移 ( ) は、内選手登録人数

年度末	2019年3月31日	2020年3月31日	2021年2月29日	2022年4月1日
DSC系	48名(44名)	36名(33名)	30名(28名)	234名(99名)
サークル系	278名(72名)	232名(66名)	213名(61名)	
合計	326名(116名)	268名(99名)	243名(89名)	

## 会員数の推移



(別紙1の1)

## 2021年度主な事業一覧

主催した事業

NO	開催日	場所	事業の内容		参加数
1	2021年 5月9日	宇陀市総合体育館	第49回奈良県ダンススポーツ競技会	西部ブロックランキング対象競技会、奈良元気フェスタ併催で開催、ラテン4区分、フェスタ2区分、スタンダード6区分計12区分、コロナ感染症対策を実施	126組
2	2021年 11月3日	宇陀市総合体育館	第50回奈良県ダンススポーツ競技会	第30回県スポーツレクリエーション祭参加で開催、区分はラテン5区分、スポレク戦1区分、スタンダード7区分計13区分、コロナ感染症対策を実施	142組
3	2021年 11月7日	西部生涯スポーツセンター	秋のダンス交流会	毎年開催のオータムダンスパーティーの代替えとして開催、内容はフリーダンス、パートナーチェンジ、相手選びミニデモなど、コロナ感染症対策を実施	54名
4	2022年 2月23日	西部生涯スポーツセンター	新春ダンス交流会	毎年開催の新春ダンスパーティーの代替えとして開催、内容はフリーダンス、パートナーチェンジ、相手選びミニデモなど、コロナ感染症対策を実施(2回に分けた2月6日は中止)	31名
5	3回(12、1、2月)	三郷町Sセンター	月例ダンスパーティー	月例ダンスパーティーを12月に再開し、3回開催、フリーダンス、パートナーチェンジ、ミニデモを実施	延べ 136名
6	延べ 35回	スタジオレイ	ジュニア講習会	ワルツ、タンゴ、ルンバ、チャチャチャなど基本ムーブから簡単なルーティーンまで習得中	延べ 82名
7	2022年 2月20日 3月20日	三郷町夕陽ヶ丘自治会館	リアルタイム採点システム講習会	1日目：競技会支援システムの説明と操作練習 2日目：リアルタイム採点システムの説明と操作練習	延べ 10名

(別紙1の2)

## 2021 年度理事会等の開催一覧表

NO	開催日	場所	主議題		出席者
1	2021年 4月4日	西部生涯 スポーツ センター	第1回 理事会	総会の件、第49回競技会の件、	15名
2	2021年 4月25日	西部生涯 スポーツ センター	2021年 度定期 総会	2021年度事業報告、2021年度収支決算報告、2021年度会計監査報告、2022年度事業計画、2022年度予算案、2021年・2022年度の役員、会費規定改定の7議案を審議し承認した	19名 委任状 169名
3	2021年 4月25日	西部生涯 スポーツ センター	第2回 理事会	役員の仕事分担の件、第49回競技会の件	15名
4	2021年 6月13日	せせらぎ ホール	第3回 理事会	第49回競技会の反省と会計報告 パーティー関係の件、PD競技会の件、選手派遣の件	14名
5	2021年 7月25日	西部生涯 スポーツ センター	第4回 理事会	第14回奈良県ダンス連盟サマーゲームズの件、第50回競技会の件、秋の交流会の件、選手派遣の件、競技会用パソコンの件、指導員資格における証明書発行の件、会員証デジタル化の件、大江氏提案課題の件、認定サークルのモチベーション向上の件、内規改定の件	12名
6	2021年 9月5日	西部生涯 スポーツ センター	第5回 理事会	第14回奈良県ダンス連盟サマーゲームズの反省、第50回競技会の件、秋の交流会の件、新春ダンスパーティーの件、諸費用支給に関する内規改定の件、会員顕彰に関する内規の件、島根県の競技会の件、まほろば円舞会パンフレットの広告の件	15名
7	2021年 10月3日	三の丸 会館	第6回 理事会	第50回競技会の件、交流会の件、PD競技会の件、音響装置の保管料の件、高知県の競技会の件	16名
8	2021年 10月31日	三の丸 会館	第7回 理事会	第50回競技会の件、交流会の件、会員登録料の件、2022年度の競技会日程の件、新規指導員講習会の件、会員登録料に関する内規改定の件、プリンター購入の件、	14名
9	2021年 12月12日	三の丸 会館	第8回 理事会	第50回競技会の反省、交流会の反省、島根県競技会の出張報告、2022年度競技会日程の件、月例ダンスパーティーの件、交流会開催の件、後継者育成の件	15名
10	2022年 1月16日	三の丸 会館	第9回 理事会	メディカルレポートの件、第51回競技会の件、2月の新春ダンス交流会の件、2022年度のPDの競技会日程の件、月例ダンスパーティーの件、総会の件	16名
11	2022年 3月26日	西部生涯 スポーツ センター	第10回 理事会	ダンス交流会の反省、総会の件、第51回競技会の件、PD競技会の件、月例ダンスパーティーの件、サマーダンスパーティーの件、認定サークル助成金の件、フォームメールの件	16名

【第2号議案】 2021年度収支決算報告の承認を求める件

2021年度収支決算書

収入の部

科目		予算額	決算額	備考
登録料	会員登録料	230,000	357,200	1700円×46+1500円×186
	選手登録料	220,000	374,500	3500円×107
	再発行手数料	0	0	
	その他		1,000	
	登録料計	450,000	732,700	
還付金	DSC会員県会費	20,000	43,000	21,000預かり還付金
	還付金計	20,000	43,000	
事業	競技会	2,000,000	2,546,635	49回・50回
	パーティー	150,000	3,840	中止会場費返金
	講習会	20,000	12,000	CD級技術講習会
	ジュニア育成	30,000	29,500	会費
	月例ダンスパーティー	30,000	5,660	椅子代
	事業計	2,230,000	2,597,635	
雑収入	DVD販売	10,000	20,000	
	前年度分指導員清算残		48,000	
	その他		20,010	リアルタイム貸出料他
	雑収入計	10,000	88,010	
収入合計		2,710,000	3,461,345	

支出の部

科目		予算額	決算額	備考
管理費	会員年会費納入	110,000	22,000	500円×44
	選手登録料納入	90,000	60,000	2000円×30
	再発行手数料納入	0	0	
	総会・理事会・懇親会	70,000	105,294	
	出張・講習会・その他会議	50,000	35,033	
	登録管理	140,000	98,911	文具、郵送料他
	協賛金・その他	120,000	35,475	グランプリ広告代他
	管理費計	580,000	356,713	
事業費	競技会	1,400,000	1,917,540	49回・50回
	パーティー	80,000	26,624	オータム、新春交流会
	講習会	20,000	7,000	CD級技術講習会
	ジュニア育成	100,000	117,849	会場費他
	月例ダンスパーティー	50,000	21,675	会場費・椅子代他
	認定サークル助成金	40,000	33,500	7サークル分
	選手派遣	250,000	30,000	高知DS参加協力
	事業費計	1,940,000	2,154,188	
雑支出	DVD作成及び送料	10,000	15,597	
	備品	0	32,093	パソコン・アンテナ他
	体育協会	70,000	60,220	
	PD年会費	30,000	30,100	3人
	その他	30,000	12,100	プリンター修理代
	雑支出計	140,000	150,110	
予備費	予備費Ⅰ	50,000	0	
	予備費計	50,000	0	
支出合計		2,710,000	2,661,011	

当年度収支

収入合計	支出合計	収支差額
3,461,345	2,661,011	800,334

繰越金

前年度繰越金	当年度収支差額	次年度繰越金
1,235,300	800,334	2,035,634

監査報告書

連盟規約第20条に基づき、2021年3月21日から2022年3月20日に至る事業年度の会計決算について監査を実施した。

その結果は次の通りである。

1. 財産管理業務については、現金の残高、預金通帳の残高、その他を精査・点検した結果、その業務は適正に処理されていると認められる。
2. 会計業務については収支決算書、収支明細報告書、領収書、預金通帳および関係書類を精査・点検した結果、その業務は適正に処理されていると認められる。

以上により、当該年度の連盟の業務内容は適正であることを認める。

2022年3月26日

奈良県ダンススポーツ連盟 監事

内田一広 

## 2022年度事業計画（案）

### 1. ダンススポーツ競技関連事業

新型コロナウイルス対策を講じつつ、関係団体、関係部署と連携を取りつつ実施したい。

- ① 春季、秋季の年2回の競技会を開催
- ② ねんりんピック予選会、県スポレク祭を活用し、あらたな競技選手を発掘する
- ③ JDSF-PD奈良県（（一社）奈良県ダンス連盟）と協調してジュニアの育成を促進
- ④ 競技会での新リアルタイムシステムの活用とオペレーターの育成  
また、西部ブロックとしてオペレーターの派遣と他府県連盟での育成も実施する
- ⑤ 選手会員対象の講習会を開催し、奈良県選手の技術向上を図る

### 2. 一般会員関連事業

新型コロナウイルス対策を講じつつ、会場管理団体の指針を順守する形で以下の事業を実施

- ① ジュニア指導の継続と拡大を推進
- ② ダンスパーティまたは交流会を県南部、県中部にも広げて会員の確保をはかる
- ③ 月例ダンスパーティを再開する。再開後は、会員の健康を考慮しつつ会員相互の交流を深める
- ④ 会員目線の『楽しく安心なパーティ』を会費還元を念頭に置き二回開催したい

### 3. 当連盟の課題の解決

- ① JDSF-PD奈良県と協力体制を取りつつ、2031年に奈良県で開催予定の『国民スポーツ大会』への対応の検討を開始する（単年度ではなく複数年度の考え方をする）
- ② ジュニア育成強化
- ③ 次期役員の発掘と育成、県連盟の若返りを推進する  
とくに書記、宇陀市担当の二名の代替人員を拡充する  
また、女性理事の意見の収集をしつつ、その活躍の場を広げてゆく
- ④ 指導員制度を再確認し指導員の拡充とその継続につながるような仕組みを構築する

## 2022年度 予算案

### 収入の部

科目		2021年度予算額	2021年度決算額	2022年度予算額	備考
登録料	会員登録料	230,000	357,200	300,000	昨年と会費の対象期間が違うため金額流動的
	選手登録料	220,000	374,500	350,000	
	再発行手数料	0	0	0	
	登録料計	450,000	731,700	650,000	
還付金	DSC会員県会費	20,000	43,000	0	
	還付金計	20,000	43,000	0	
事業	競技会	2,000,000	2,546,635	1,900,000	51回・52回
	パーティー	150,000	3,840	150,000	
	講習会	20,000	12,000	0	
	ジュニア育成	30,000	29,500	30,000	会費
	月例ダンスパーティー	30,000	5,660	20,000	
	事業計	2,230,000	2,597,635	2,100,000	
雑収入	DVD販売	10,000	20,000	0	DVD販売中止
	前年度分指導員清算残		48,000	0	
	その他		21,010	0	
	雑収入計	10,000	89,010	0	
収入合計		2,710,000	3,461,345	2,750,000	

### 支出の部

科目		2021年度予算額	2021年度決算額	2022年度予算額	備考
管理費	会員年会費納入	110,000	22,000	120,000	昨年と会費の対象期間が違うため金額流動的
	選手登録料納入	90,000	60,000	210,000	
	再発行手数料納入	0	0	0	
	総会・理事会・懇親会	70,000	105,294	70,000	
	出張・講習会・その他会議	50,000	35,033	50,000	
	登録管理	140,000	98,911	140,000	文具、郵送料他
	協賛金・その他	120,000	35,475	100,000	グランプリ広告代他
	管理費計	580,000	356,713	690,000	
事業費	競技会	1,400,000	1,917,540	1,400,000	51回・52回
	パーティー	80,000	26,624	80,000	オータム、新春交流会
	講習会	20,000	7,000	0	
	ジュニア育成	100,000	117,849	130,000	会場費他
	月例ダンスパーティー	50,000	21,675	70,000	会場費・椅子代他
	認定サークル助成金	40,000	33,500	30,000	7サークル分
	選手派遣	250,000	30,000	200,000	地方派遣、ねんりんピック
	事業費計	1,940,000	2,154,188	1,910,000	
雑支出	DVD作成及び送料	10,000	15,597	10,000	サンプル製作費と送料
	備品	0	32,093	0	
	体育協会	70,000	60,220	60,000	
	PD年会費	30,000	30,100	30,000	3名分
	その他	30,000	12,100	0	
	雑支出計	140,000	150,110	50,000	
予備費	予備費Ⅰ	50,000	0	100,000	
	予備費計	50,000	0	100,000	
支出合計		2,710,000	2,661,011	2,750,000	

### 当年度収支

収入合計	支出合計	収支差額
2,750,000	2,750,000	0

### 繰越金

前年度繰越金	当年度収支差額	次年度繰越金
2,035,634	0	2,035,634

## 2022年度役員（理事）選任

現役員（参考資料参照）に理事を3名補充致したく、現参与である以下の候補を理事に選任願います。任期は2023年度定期総会まで。

川本 裕香  
大杉 真理  
梶原 美由姫

（参考資料）

2022年3月31日時点の役員、名誉役員の一覧

理事（任期は2023年度定期総会まで）

大江 偉夫 : 会長 JDSF 正会員 渉外担当  
伊東 勝 : 副会長 (GD) JDSF 正会員 採点管理、都道府県対抗戦担当  
阪田 麗二 : 副会長 (PD)  
上田 紀代子 : 採点管理、ビデオ編集、月例ダンスパーティー担当  
奥田 徹 : 指導員研修、オータムダンスパーティー、備品管理担当  
小野村 順子 : 新春ダンスパーティー、女性役員発掘担当  
笠井 敏雄 : SNS、サマーダンスパーティー、ねんりんピック、写真撮影担当  
佐野 信哉 : 登録管理、採点管理、ホームページ、月例ダンスパーティー担当  
島 陽子 :  
下垣 都博 : ダンス講習会、ワールドスタイルダンス、女性役員発掘担当  
白波瀬 利光 : 事務局長 音響担当  
明正 和夫 : 会計担当

監事（任期は2023年度定期総会まで）

内田 一広 : 監査担当

参与

明正 房江 阪田 君子 川本 裕香 大杉 真理 梶原 美由姫

顧問

西村 増雄 山内 昌孝 堀田 邦子

【第7号議案】 会費規程改定の件

DSC系会員がなくなったことにより、DSC系会員とサークル系会員との区別をなくすとともに、DSC系会員に関する条項を削除した。

変更後の規程を以下に示す。

制定 2012年（平成24年）4月1日

改定 2022年（令和4年）4月24日

奈良県ダンススポーツ連盟会費規程

本規程は、奈良県ダンススポーツ連盟規約第7条の規定に基づき、奈良県ダンススポーツ連盟に所属する会員の入会金および会費について定める。

（入会金および会費）

第1条 会員の入会金は不要とする。

2 会員の会費（県会費）は、一人当たり、年額1200円とする。

3 前項の会費とJDSF本部へ納付する年度会費500円との合計金額1700円を、会員一人当たり年間の会員登録料とする。

4 理事会の決定に基づき、入会時期や年齢等による第2項の会費の割引を定めることができる。

（改廃）

第2条 本規程は、総会において、出席会員の過半数の賛成により、改定又は廃止をすることができる。

（実施）

第3条 本規程は、2022年（令和4年）4月1日より適用する。

